



がい数の 使い方と表し方 14

● がい数にして
和や差を見積もる計算

14

日にち： 月 日

名まえ _____

1 四捨五入して千の位までのがい数にして、答えを見積もりましょう。

① $8701 + 6394$

見積もる式： + =

答え ()

② $21560 + 7483$

見積もる式： + =

答え ()

2 四捨五入して百の位までのがい数にして、答えを見積もりましょう。

① $720 - 498$

見積もる式： - =

答え ()

② $806 - 294$

見積もる式： - =

答え ()

③ $2000 - 359 - 610$

見積もる式： - - =

答え ()



がい数の 使い方と表し方 14

● がい数にして
和や差を見積もる計算



日にち： 月 日

名まえ _____

1 四捨五入して千の位までのがい数にして、答えを見積もりましょう。

① $8701 + 6394$

見積もる式： $\boxed{9000} + \boxed{6000} = \boxed{15000}$

答え (15000)

② $21560 + 7483$

見積もる式： $\boxed{22000} + \boxed{7000} = \boxed{29000}$

答え (29000)

2 四捨五入して百の位までのがい数にして、答えを見積もりましょう。

① $720 - 498$

見積もる式： $\boxed{700} - \boxed{500} = \boxed{200}$

答え (200)

② $806 - 294$

見積もる式： $\boxed{800} - \boxed{300} = \boxed{500}$

答え (500)

③ $2000 - 359 - 610$

見積もる式： $\boxed{2000} - \boxed{400} - \boxed{600} = \boxed{1000}$

答え (1000)

